

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

2022-22

2023年3月

子宮収縮止血剤

日本薬局方 メチルエルゴメトリンマレイン酸塩錠

パルタンM錠0.125mg

メチルエルゴメトリンマレイン酸塩

パルタンM注0.2mg

使用上の注意改訂のご案内

製造販売元 持田製薬株式会社

この度、標記製品の「使用上の注意」を改訂しましたのでお知らせ致します。

今後のご使用に際しましては、下記内容にご留意くださいますようお願い致します。

また、改訂後の「使用上の注意」全文につきましては、改訂添付文書をご参照くださいますようお願い申し上げます。

■ 改訂内容（改訂箇所のみ抜粋）

_____部：追記（自主改訂）

改訂後	改訂前
<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>2. 1~2.5 <略></p> <p>2. 6 HIV プロテアーゼ阻害剤（リトナビル含有製剤、アタザナビル硫酸塩、ホスアンプレナビルカルシウム水和物、ダルナビル エタノール付加物含有製剤）、エファビレンツ、アゾール系抗真菌薬（イトラコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール）、コビシタット含有製剤、ニルマトレルビル・リトナビル、レテルモビル、エンシトレルビル フマル酸、5-HT_{1B/1D} 受容体作動薬（スマトリプタン、ゾルミトリプタン、エレトリプタン臭化水素酸塩、リザトリプタン安息香酸塩、ナラトリプタン塩酸塩）、エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリンを投与中の患者[10.1 参照]</p>	<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>2. 1~2.5 <略></p> <p>2. 6 HIV プロテアーゼ阻害剤（リトナビル、アタザナビル硫酸塩、ホスアンプレナビルカルシウム水和物、ダルナビル エタノール付加物）、エファビレンツ、アゾール系抗真菌薬（イトラコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール）、コビシタット含有製剤、ニルマトレルビル・リトナビル、レテルモビル、5-HT_{1B/1D} 受容体作動薬（スマトリプタン、ゾルミトリプタン、エレトリプタン臭化水素酸塩、リザトリプタン安息香酸塩、ナラトリプタン塩酸塩）、エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリンを投与中の患者[10.1 参照]</p>

（裏面へ続く）

【この「使用上の注意改訂」の内容は、医薬品安全対策情報（DSU）No.315に掲載される予定です。】

- 医薬品医療機器総合機構ホームページ（<https://www.pmda.go.jp/>）に最新添付文書並びにDSUが掲載されます。
- 最新添付文書は弊社ホームページ（<https://www.mochida.co.jp/>）にてご覧いただけます。

■ 改訂内容（改訂箇所のみ抜粋）（続き）

部：追記、部：削除（自主改訂）

改訂後			改訂前		
10. 相互作用 ＜略＞			10. 相互作用 ＜略＞		
10.1 併用禁忌（併用しないこと）			10.1 併用禁忌（併用しないこと）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 ノービア カレトラ アタザナビル硫酸塩 レイアタツ ホスアンブレナビルカルシウム水和物 レクシヴァ ダルナビル エタノール付加物含有製剤 ブリジスタ ブリジスタナイーブ ブレジコビックス シムツーザ エファビレンツ ストックリン アゾール系抗真菌薬 イトラコナゾール イトリゾール ボリコナゾール ブイフェンド ポサコナゾール ノキサフィル コビススタット含有製剤 スタリビルド ゲンボイヤ ブレジコビックス シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロビッド [2.6 参照]	本剤の血中濃度が上昇し、血管攣縮等の重篤な副作用を起こすおそれがある。	本剤での報告はないが、CYP3A4の競合阻害により、本剤の代謝が阻害されるおそれがある。	HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル ノービア アタザナビル硫酸塩 レイアタツ ホスアンブレナビルカルシウム水和物 レクシヴァ ダルナビル エタノール付加物 ブリジスタ ブリジスタナイーブ エファビレンツ ストックリン アゾール系抗真菌薬 イトラコナゾール イトリゾール ボリコナゾール ブイフェンド ポサコナゾール ノキサフィル コビススタット含有製剤 スタリビルド ニルマトレルビル・リトナビル パキロビッド [2.6 参照]	本剤の血中濃度が上昇し、血管攣縮等の重篤な副作用を起こすおそれがある。	本剤での報告はないが、CYP3A4の競合阻害により、本剤の代謝が阻害されるおそれがある。
レテルモビル プレバイミス エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.6 参照]		CYP3Aの阻害作用により、本剤の代謝が阻害されるおそれがある。	レテルモビル プレバイミス [2.6 参照]		CYP3Aの阻害作用により、本剤の代謝が阻害されるおそれがある。
＜略＞			＜略＞		
10.2 併用注意（併用に注意すること）			10.2 併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
＜略＞			＜略＞		
マクロライド系抗生物質 エリスロマイシン クラリスロマイシン シメチジン スチリペントール グレープフルーツジュース	本剤の血中濃度が上昇し、血管攣縮等の重篤な副作用を起こすおそれがある。	本剤での報告はないが、CYP3A4の競合阻害により、本剤の代謝が阻害されるおそれがある。	マクロライド系抗生物質 エリスロマイシン クラリスロマイシン シメチジン キヌプリスチン・ダルオプリスチン スチリペントール グレープフルーツジュース	本剤の血中濃度が上昇し、血管攣縮等の重篤な副作用を起こすおそれがある。	本剤での報告はないが、CYP3A4の競合阻害により、本剤の代謝が阻害されるおそれがある。
＜略＞			＜略＞		

■ 改訂理由

エンシトレルビル フマル酸（販売名：ゾコーバ）の添付文書との整合性を図り、「2. 禁忌」および「10. 相互作用 10.1 併用禁忌」の項にエンシトレルビル フマル酸との併用に関する注意喚起を追記致しました。

リトナビル含有製剤（販売名：カレトラ）、ダルナビル エタノール付加物含有製剤（販売名：プレジコビックス、シムツーザ）、コビシスタット含有製剤（販売名：ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ）の添付文書との整合性を図り、「2. 禁忌」および「10. 相互作用 10.1 併用禁忌」の項に併用に関する注意喚起を追記致しました。

また、キヌプリスチン・ダルホプリスチン（販売名：シナシッド）の販売中止並びに経過措置期間満了に伴い、「10. 相互作用 10.2 併用注意」の記載を削除致しました。